

# 関山演習場にて即応予備自衛官 雇用企業主研修を実施



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、8月29日（土）妙高市の陸上自衛隊関山演習場において、即応予備自衛官雇用企業主研修を実施しました。

これは、第48普通科連隊（連隊長 1陸佐 高根徳通）の支援により、同連隊に所属する即応予備自衛官の訓練を雇用企業主に研修して頂き、即応予備自衛官制度への理解向上を図るもので、今回の研修では、1企業3名が参加しました。

当日は、気温33度を越える猛暑の中、「迫撃砲実弾射撃訓練」、「小銃戦闘射撃訓練」等を実施し、各即応予備自衛官は、額から汗を流しつつ真剣に訓練に臨んでいました。昼食後の休憩では、参加企業社員の即応予備自衛官を交えて懇談が行われ、訓練担当中隊長から、日頃のご理解とご協力への謝辞が述べられました。

参加企業主からは、「職場でのコミュニケーションを大切にし、常に積極的な姿勢は、この厳しい訓練から培われていることがわかりました。今後も即応予備自衛官訓練や、災害派遣招集への参加をサポートしていきたいと思います」と力強いお言葉を頂きました。

新潟地本では、引き続き、即応予備自衛官雇用企業主研修を通じて、即応予備自衛官制度への理解向上を図り、同制度への新規採用及び充足の確保に努めていきます。